

はじめに

この消防年報は、平成22年度(2010年)中の活動概況等を収録したものです。広く消防・防災情報として住民の皆さんに提供することで、現況と課題を御理解いただくとともに、その推進について御協力をいただければ幸いです。

さて、3月11日に発生した東日本大震災では、未曾有の大津波により多くの方が犠牲となりました。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

当市では、市役所本庁舎が全壊したため、遠野市災害対策本部を庁舎前駐車場のテント内に設置し、応急対策活動を実施しました。ライフラインが寸断され市役所機能が十分に発揮できない中、地域住民が率先して避難所設営や安否確認に奔走しました。

また、全国の緊急消防援助隊、自衛隊、警察などが、当市に集結する動きを受け、発災当日15時には遠野運動公園を開放し受け入れ体制を整えました。これは、当市が平成19年度から進めている「三陸地域地震災害後方支援拠点施設整備構想」により、平成19年岩手県総合防災訓練や平成20年東北方面隊震災対処訓練(みちのくアラート2008)等で、関係機関や住民との合同訓練による様々な検証結果がいかされた形となりました。

市民の安心安全や防災活動団体の拠点、沿岸被災地後方支援活動の基地ともなる新消防庁舎が、平成24年7月に供用を開始する予定です。消防庁舎に魂を込めるべく、職員一同ますます邁進する所存にございますので、今後とも、なお一層の御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 23 年 11 月

遠野市消防本部